

平成 29 年度 当初予算の概要

第 1. 予算編成方針と予算の規模	
予算編成方針	1
予算の規模	3
第 2. 一般会計予算の概要	4
第 3. 主要事業一覧表	9
第 4. 特別会計予算の概要	
(1) 病院事業債管理特別会計	1 2
(2) 国民健康保険事業会計（事業勘定）	1 4
(3) 国民健康保険事業会計（施設勘定）	1 6
(4) 後期高齢者医療会計	1 8
(5) 介護保険事業会計	2 0
(6) 下水道事業会計	2 2
(7) 農業集落排水事業会計	2 4
第 5. 企業会計予算の概要	
(1) 水道事業会計	2 6

平成29年度 予算編成方針

現在の日本経済は、海外経済の不確実性や、金融資本市場の変動の影響等に留意する必要があるものの、国の経済対策により雇用・所得環境の改善傾向が続くなかで、景気は緩やかに回復していくことが期待されている。

国においては、経済財政運営の根幹である「経済財政運営と改革の基本方針2016（骨太の方針）」（平成28年6月2日閣議決定）において、地方創生により、人口減少と地域経済の縮小の悪循環に歯止めをかけ、将来にわたって地域の成長力を確保するとしている。

こうした中、平成29年度の国の予算については、「一億総活躍社会」の実現に向けた取り組みを加速するとし、東日本大震災からの復興や防災対応の強化を着実に進める一方、「経済・財政再生計画」の枠組みの下、我が国財政の厳しい状況を踏まえ、引き続き歳出全般にわたり、聖域なき徹底した見直しを進めるとしている。

また、地方財政については、国の取り組みと基調を合わせ歳出の徹底した見直しを求めるとともに、地方の安定的な財政運営に必要な一般財源総額については、平成28年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保するとした。

一方、本市の財政状況については、歳入面では、市税を始めとした自主財源の大幅な増収は期待できず、また、歳入総額に占める割合の最も高い普通交付税は、合併算定替の段階的縮減が平成29年度は30%となるなど、引き続き歳入をめぐる環境は厳しい状況が続くものと見込まれる。

歳出面においては、高齢化等の進行による社会保障関係費の増加を始め、人口減少対策事業、合併関連事業、災害に強い地域づくりのための復興関連事業などで事業費の増が見込まれるとともに、平成29年度から新庁舎建設事業や広域ごみ処理施設整備事業が本格化するなど、さらなる財政需要の増加が見込まれる。

このような状況を踏まえ、平成29年度の予算編成にあたっては、合併による国の財政支援の終期を見据えた歳出の見直しを進めながら、「旭市総合戦略」や「旭市公共施設等総合管理計画」などの各種計画に掲げる諸施策を着実に推進していくことを基本とし、本市の一体性の確立と均衡ある発展の実現に向けて、下記の事業に取り組むものとする。

記

「旭市総合戦略」4つの基本目標に基づく事業

(1) 魅力ある雇用を創出し、安心して働けるまちづくり

農業経営の生産基盤の強化を支援するための農業基盤整備事業、水田農業構造改革推進事業、園芸生産強化支援事業、畜産競争力強化対策整備事業等。

活力ある商業活動を支援する商業活性化推進事業等。

新たな観光資源を創出し、全国に発信を行う観光資源創出プロモーション事業、観光振興や地域活性化を目指した観光イベントへの助成等。

新たな雇用の場を創出するための新規就農総合支援事業、商工業創業者への支援事業等。

(2) 結婚・出産・子育ての希望がかない、誰もが生きがいを持てるまちづくり

結婚から妊娠、出産、育児と切れ目のない支援のための出産祝金支給事業(第二子以降からの支給)、子ども医療費助成事業、乳幼児紙おむつ給付事業、特定不妊治療費助成事業、多子世帯の子育てを支援する第三子以降の保育料無料化や学校給食費無料化、共働き家庭を支援する放課後児童クラブ運営事業等。適切な教育・保育サービスの充実を図るための民間教育・保育施設改築等事業、保育士配置改善事業等。

障害者の自立を支援するための自立支援給付事業等。

学校教育の充実を図る小・中学校教育振興費等。安全・快適な教育環境の充実を図る小・中学校大規模改修事業等。

文化意識の高揚と豊かな心を育むための文化振興事業等。

良好なスポーツ環境の充実を図る社会体育施設改修事業等。

(3) ひとの定着・還流・移住の流れをつくり、人々が集うまちづくり

旭市への移住・定住を促進し、地域の活性化を図るための定住促進奨励金交付事業等。

スポーツを通じた国際交流を図るための東京オリンピック事前キャンプ地誘致事業、本市の魅力を全国に発信するインターネット活用事業等。

産業振興や地域振興を促進するための旭中央病院アクセス道を始めとした主要な幹線市道の整備事業等。生活環境の向上に寄与する排水路整備事業等。

市民生活の向上及び住宅関連業種の振興を図る住宅リフォーム補助事業等。

公共交通網としてのコミュニティバス等運行事業等。

(4) 将来にわたって元気な地域をつくり、安全・安心で暮らしやすいまちづくり

災害に強い地域づくりのための津波避難施設(築山)整備事業、震災復興・津波避難道路整備事業等。復興イベントの開催や支援を行う「がんばろう!旭」復興支援事業。

消防・防災対策としての消防車両や消防庫の整備等。

高齢者の健康・生きがい対策として、老人クラブ活動の一層の推進を図る老人クラブ活動促進事業等。高齢者福祉の充実を図る地域密着型サービス拠点等整備事業等。

市民サービスの向上と業務の効率化を図るための電算システム運用事業等。

市民の利便性向上と防災の拠点となる新庁舎建設事業等。

予 算 の 規 模

(単位:千円)

年 度 会 計 名		平成29年度 当 初 予 算 ①	平成28年度 当 初 予 算 ②	比 較 増 減		
				増 減 額 ① - ② ③	増 減 率 ③ / ②	
一 般 会 計		28,610,000	28,270,000	340,000	1.2%	
特別会計	病院事業債管理	2,449,000	2,754,000	△ 305,000	△ 11.1%	
	国民健康保険事業 (事業勘定)	10,630,000	10,848,000	△ 218,000	△ 2.0%	
	国民健康保険事業 (施設勘定)	90,000	92,000	△ 2,000	△ 2.2%	
	後期高齢者医療	594,000	563,000	31,000	5.5%	
	介護保険事業	4,900,000	4,734,000	166,000	3.5%	
	下水道事業	580,000	568,000	12,000	2.1%	
	農業集落排水事業	152,000	129,000	23,000	17.8%	
小 計		19,395,000	19,688,000	△ 293,000	△ 1.5%	
企業会計	水道事業	(収)	1,428,360	1,442,621	△ 14,261	△ 1.0%
		(資)	418,001	762,971	△ 344,970	△ 45.2%
		計	1,846,361	2,205,592	△ 359,231	△ 16.3%
合 計		49,851,361	50,163,592	△ 312,231	△ 0.6%	

※ 企業会計欄における(収)は収益的支出、(資)は資本的支出である。

平成29年度 旭市一般会計予算の概要

1. 予算規模

平成29年度当初予算額	28,610,000千円
平成28年度当初予算額	28,270,000千円
比 較	340,000千円(1.2%増)

2. 歳 入

- (1) 市税は、7,408,130千円で、対前年度293,842千円、4.1%の増で計上した。
市民税は、個人分・法人分ともに微増と見込んだ。固定資産税は、土地、家屋及び償却資産ともに増と見込み、市税全体でも増と見込んだ。
- (2) 地方消費税交付金は、1,080,000千円で、対前年度△85,000千円、7.3%の減で計上した。
なお、税率引き上げによる増収分については、全額社会保障経費の財源に充てる。
- (3) 地方交付税は、8,710,000千円で、対前年度△170,000千円、1.9%の減で計上した。
普通交付税は、7,660,000千円で、合併特例債の借入金償還額の増額があるものの、合併算定替の縮減による減などから、対前年度△140,000千円、1.8%の減で計上した。
特別交付税は、1,050,000千円で、東日本大震災復興交付金関連事業の減額を見込み、対前年度△30,000千円、2.8%の減で計上した。
- (4) 国庫支出金は、2,824,655千円で、対前年度△40,842千円、1.4%の減で計上した。
主なものは、児童手当負担金699,862千円、生活保護費負担金586,836千円、障害者自立支援給付費等負担金572,996千円、子どものための教育・保育給付費負担金276,845千円、社会資本整備総合交付金165,550千円などを計上した。
- (5) 県支出金は、2,898,828千円で、対前年度1,211,796千円、71.8%の増で計上した。
主なものは、畜産競争力強化対策整備事業費補助金953,121千円、障害者自立支援給付費等負担金286,498千円、保険基盤安定負担金245,815千円、「輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業費補助金183,997千円などを計上した。
- (6) 繰入金は、635,704千円で、対前年度△267,260千円、29.6%の減で計上した。
主なものは、東日本大震災復興交付金基金繰入金375,130千円、地域振興基金繰入金101,322千円、災害復興基金繰入金89,311千円などを計上した。
- (7) 諸収入は、871,439千円で、対前年度△85,079千円、8.9%の減で計上した。
主なものは、旭中央病院の千葉県市町村職員共済組合負担金575,155千円、中小企業金融対策資金預託金元金収入100,000千円などを計上した。
- (8) 市債は、2,054,300千円で、対前年度△596,700千円、22.5%の減で計上した。
主なものは、合併特例債が8事業で853,500千円、その他、防災基盤整備事業債(築山)124,700千円、臨時財政対策債950,000千円などを計上した。

一般会計

《 歳 入 》

(単位:千円)

区 分	平成 29 年度		平成 28 年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 市 税	7,408,130	25.9 %	7,114,288	25.2 %	293,842	4.1 %
2 地 方 譲 与 税	320,000	1.1 %	299,000	1.1 %	21,000	7.0 %
3 利 子 割 交 付 金	7,000	0.0 %	7,000	0.0 %	0	0.0 %
4 配 当 割 交 付 金	46,000	0.2 %	25,000	0.1 %	21,000	84.0 %
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	40,000	0.1 %	10,000	0.0 %	30,000	300.0 %
6 地 方 消 費 税 交 付 金	1,080,000	3.8 %	1,165,000	4.1 %	△ 85,000	△ 7.3 %
7 自 動 車 取 得 税 交 付 金	97,000	0.3 %	80,000	0.3 %	17,000	21.3 %
8 地 方 特 例 交 付 金	35,000	0.1 %	25,000	0.1 %	10,000	40.0 %
9 地 方 交 付 税	8,710,000	30.4 %	8,880,000	31.4 %	△ 170,000	△ 1.9 %
10 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	10,000	0.0 %	10,000	0.0 %	0	0.0 %
11 分 担 金 及 び 負 担 金	388,345	1.4 %	410,456	1.4 %	△ 22,111	△ 5.4 %
12 使 用 料 及 び 手 数 料	645,957	2.3 %	637,125	2.3 %	8,832	1.4 %
13 国 庫 支 出 金	2,824,655	9.9 %	2,865,497	10.1 %	△ 40,842	△ 1.4 %
14 県 支 出 金	2,898,828	10.1 %	1,687,032	6.0 %	1,211,796	71.8 %
15 財 産 収 入	25,642	0.1 %	32,120	0.1 %	△ 6,478	△ 20.2 %
16 寄 附 金	12,000	0.0 %	12,000	0.0 %	0	0.0 %
17 繰 入 金	635,704	2.2 %	902,964	3.2 %	△ 267,260	△ 29.6 %
18 繰 越 金	500,000	1.8 %	500,000	1.8 %	0	0.0 %
19 諸 収 入	871,439	3.1 %	956,518	3.4 %	△ 85,079	△ 8.9 %
20 市 債	2,054,300	7.2 %	2,651,000	9.4 %	△ 596,700	△ 22.5 %
合 計	28,610,000	100.0 %	28,270,000	100.0 %	340,000	1.2 %
一 般 財 源	19,286,944	67.4 %	19,157,330	67.8 %	129,614	0.7 %
特 定 財 源	9,323,056	32.6 %	9,112,670	32.2 %	210,386	2.3 %
自 主 財 源	10,487,217	36.7 %	10,565,471	37.4 %	△ 78,254	△ 0.7 %
依 存 財 源	18,122,783	63.3 %	17,704,529	62.6 %	418,254	2.4 %

3. 歳 出

- (1) 人件費、扶助費、公債費の義務的経費は、13,570,028千円で、対前年度△40,702千円、0.3%の減で計上した。

人件費は、「定員適正化計画」に基づく職員数の削減や、千葉縣市町村職員共済組合負担金（旭中央病院分）の減などにより、対前年度△75,943千円、1.4%の減で計上した。

扶助費は、民間認可保育所運営費給付事業の増などにより、対前年度66,772千円、1.3%の増で計上した。

公債費は、償還利子の減により、対前年度△31,531千円、1.1%の減で計上した。

- (2) 投資的経費は、4,405,054千円で、対前年度551,252千円、14.3%の増で計上した。

主なものとして、合併特例事業では、蛇園南地区流末排水整備事業、旭中央病院アクセス道整備事業(南北線)、冠水対策排水整備事業などを計上した。

民生費では、新規事業として地域密着サービス拠点等整備事業などを計上した。

農林水産業費では、新規事業として畜産競争力強化対策整備事業などを計上した。

土木費では、継続事業として道路新設改良事業や震災復興・津波避難道路整備事業などのほか、橋梁長寿命化修繕事業などを計上した。

消防費では、継続事業として消防団の再編に伴う消防庫整備事業や消防団車両整備事業などの計上のほか、津波避難施設(築山)整備事業などを計上した。

教育費では、継続事業として小・中学校の施設改修事業や社会体育施設改修事業などを計上した。

- (3) 物件費は、3,448,877千円で、対前年度△229,474千円、6.2%の減で計上した。

主なものとして、市議会議員選挙に関する経費を計上したほか、東京オリンピック事前キャンプ地誘致に関する経費などを計上した。

- (4) 補助費等は、3,993,316千円で、対前年度352,514千円、9.7%の増で計上した。

主なものとして、環境衛生事務費として東総広域負担金の増分を計上したほか、病院事業運営費負担金として交付税算入分などを見込んだ。

- (5) 積立金は、40,812千円で、対前年度△23,651千円、36.7%の減で計上した。

主なものとして、ふるさと応援基金積立金などを計上した。

- (6) 繰出金は、2,780,196千円で、対前年度△49,021千円、1.7%の減で計上した。

主なものとして、国民健康保険事業特別会計をはじめとする特別会計への繰出金や、後期高齢者医療広域連合に対する負担金を計上した。

一般会計

《 歳 出 》 性質別

(単位:千円)

区 分	平成 29 年度		平成 28 年度		比較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 人 件 費	5,406,428	18.9 %	5,482,371	19.4 %	△ 75,943	△ 1.4 %
2 物 件 費	3,448,877	12.1 %	3,678,351	13.0 %	△ 229,474	△ 6.2 %
3 維 持 補 修 費	166,978	0.6 %	174,120	0.6 %	△ 7,142	△ 4.1 %
4 扶 助 費	5,295,404	18.5 %	5,228,632	18.5 %	66,772	1.3 %
5 補 助 費 等	3,993,316	14.0 %	3,640,802	12.9 %	352,514	9.7 %
6 普 通 建 設 事 業 費	4,405,047	15.4 %	3,853,795	13.6 %	551,252	14.3 %
(イ) 補 助	1,981,926	6.9 %	1,043,467	3.7 %	938,459	89.9 %
(ロ) 単 独	2,370,172	8.3 %	2,699,413	9.5 %	△ 329,241	△ 12.2 %
(ハ) 県営事業負担金等	52,949	0.2 %	110,915	0.4 %	△ 57,966	△ 52.3 %
7 災 害 復 旧 費	7	0.0 %	7	0.0 %	0	0.0 %
8 公 債 費	2,868,196	10.0 %	2,899,727	10.3 %	△ 31,531	△ 1.1 %
9 積 立 金	40,812	0.1 %	64,463	0.2 %	△ 23,651	△ 36.7 %
10 投 資 及 び 出 資 金	55,939	0.2 %	269,715	1.0 %	△ 213,776	△ 79.3 %
11 貸 付 金	108,800	0.4 %	108,800	0.4 %	0	0.0 %
12 繰 出 金	2,780,196	9.7 %	2,829,217	10.0 %	△ 49,021	△ 1.7 %
13 予 備 費	40,000	0.1 %	40,000	0.1 %	0	0.0 %
合 計	28,610,000	100.0 %	28,270,000	100.0 %	340,000	1.2 %
義務的経費 1+4+8	13,570,028	47.4 %	13,610,730	48.2 %	△ 40,702	△ 0.3 %
投資的経費 6 + 7	4,405,054	15.4 %	3,853,802	13.6 %	551,252	14.3 %

一般会計

《 歳 出 》 目的別

(単位:千円)

区 分	平成 29 年 度		平成 28 年 度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 議 会 費	238,989	0.8 %	241,355	0.9 %	△ 2,366	△ 1.0 %
2 総 務 費	3,125,166	10.9 %	3,266,066	11.6 %	△ 140,900	△ 4.3 %
3 民 生 費	9,266,817	32.4 %	9,068,997	32.1 %	197,820	2.2 %
4 衛 生 費	4,292,062	15.0 %	4,091,718	14.5 %	200,344	4.9 %
5 労 働 費	1,712	0.0 %	1,711	0.0 %	1	0.1 %
6 農 林 水 産 業 費	1,926,041	6.7 %	860,897	3.0 %	1,065,144	123.7 %
7 商 工 費	398,089	1.4 %	394,166	1.4 %	3,923	1.0 %
8 土 木 費	3,103,155	10.9 %	3,083,903	10.9 %	19,252	0.6 %
9 消 防 費	1,214,538	4.3 %	1,653,958	5.8 %	△ 439,420	△ 26.6 %
10 教 育 費	2,080,742	7.3 %	2,399,213	8.5 %	△ 318,471	△ 13.3 %
11 災 害 復 旧 費	7	0.0 %	7	0.0 %	0	0.0 %
12 公 債 費	2,868,196	10.0 %	2,899,727	10.3 %	△ 31,531	△ 1.1 %
13 諸 支 出 金	54,486	0.2 %	268,282	0.9 %	△ 213,796	△ 79.7 %
14 予 備 費	40,000	0.1 %	40,000	0.1 %	0	0.0 %
合 計	28,610,000	100.0 %	28,270,000	100.0 %	340,000	1.2 %

平成29年度 一般会計予算 主要事業一覧表

委員会	No.	事業名 (新)…新規事業 (拡)…拡大事業	総合戦略※	事業費 (千円)	財源内訳				
					国庫 支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総務	1	新庁舎建設事業	4	94,972			37,900	57,000	72
	2	津波避難施設整備事業	4	124,715			124,700		15
	3	インターネット活用事業	4	3,243				500	2,743
	4	「がんばろう！旭」 復興支援事業	4	8,770				8,770	
	5	電算システム運用事業	4	193,180	3,538				189,642
	6	定住促進奨励金交付事業	3	20,000				20,000	
	7	コミュニティバス等 運行事業	3	57,247				9,230	48,017
	8	消防庫整備事業	4	19,522		2,245	15,000		2,277
	9	消防団車両整備事業	4	23,916		1,386	22,400		130

※ 旭市総合戦略基本目標

1. 魅力ある雇用を創出し、安心して働けるまちづくり
2. 結婚・出産・子育ての希望がかない、誰もが生きがいを持てるまちづくり
3. 人の定着・還流・移住の流れをつくり、人々が集うまちづくり
4. 将来にわたって元気な地域をつくり、安全・安心で暮らしやすいまちづくり

平成29年度 一般会計予算 主要事業一覧表

委員会	No.	事業名 (新)…新規事業 (拡)…拡大事業	総合戦略※	事業費 (千円)	財源内訳				
					国庫 支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
文教福祉	10	塵芥処理施設運営費	3	518,911				272,644	246,267
	11	特定不妊治療費助成事業	2	4,092					4,092
	12	自立支援給付事業	2	1,194,028	596,407	298,203			299,418
	13	子ども医療費助成事業	2	227,931		82,106			145,825
	14	出産祝金支給事業	2	39,350					39,350
	15	乳幼児紙おむつ給付事業	2	35,736					35,736
	16	(新) 民間教育・ 保育施設改築等事業	2	92,706	61,804				30,902
	17	(新) 保育士配置改善事業	2	12,110		5,809			6,301
	18	(新) 地域密着型サービス拠点等 整備事業	4	148,509		148,509			
	19	幼稚園就園奨励事業	2	14,597	3,029				11,568
	20	小学校大規模改造事業	2	1,680					1,680
	21	中学校大規模改造事業	2	2,420					2,420
	22	放課後児童クラブ運営事業	2	100,958	19,950	19,950		38,000	23,058
	23	(拡) 中学校教育振興費	2	9,416					9,416
	24	文化振興事業	2	15,656				5,965	9,691
	25	(新) 東京オリンピック 事前キャンプ地誘致事業	2	11,402				11,402	
26	社会体育施設改修事業	2	24,291					24,291	

委員会	No.	項目名	総合戦略※	影響額 (千円)	摘要
文教福祉	27	(新) 第3子以降の 学校給食費無料化	2	△ 4,177	H29当初予算ベースの歳入減少影響額

平成29年度 一般会計予算 主要事業一覧表

委員会	No.	事業名 (新)…新規事業 (拡)…拡大事業	総合戦略 ※	事業費 (千円)	財源内訳				
					国庫 支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
建設 経 済	28	商業活性化推進事業	1	24,430				5,000	19,430
	29	(拡) 観光資源創出 プロモーション事業	1	15,191				15,191	
	30	観光イベント事業	1	23,657				13,350	10,307
	31	(拡) 新規就農総合支援事業	1	19,235		16,500		2,100	635
	32	水田農業構造改革推進事業	1	88,755		11,915			76,840
	33	園芸生産強化支援事業	1	220,794		183,997			36,797
	34	(新) 畜産競争力強化対策 整備事業	1	953,121		953,121			
	35	農業基盤整備事業	1	95,570		69,000	23,900		2,670
	36	農業水利施設改修事業	1	17,274			9,400		7,874
	37	道路新設改良事業	3	231,600			20,500		211,100
	38	冠水対策排水整備事業	3	142,884			135,700		7,184
	39	蛇園南地区流末排水 整備事業	3	287,804		20,000	254,400		13,404
	40	旭中央病院アクセス道 整備事業	3	231,134	55,000		167,300		8,834
	41	飯岡海上連絡道 三川蛇園線整備事業	3	101,613	11,000		80,900		9,713
	42	南堀之内バイパス整備事業	3	58,811			32,200		26,611
	43	震災復興・津波避難道路 整備事業	4	778,035	63,250			374,785	340,000
44	(拡) 住宅リフォーム補助事業	3	10,000	5,000				5,000	

平成29年度 旭市病院事業債管理特別会計予算の概要

1. 予算規模

平成29年度当初予算額	2,449,000千円
平成28年度当初予算額	2,754,000千円
比 較	△305,000千円(11.1%減)

平成29年度予算として、歳入は、地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院からの貸付金元利収入として2,249,000千円、市債200,000千円を計上し、歳出は、法人への貸付金として200,000千円、公債費として2,249,000千円を計上した。

2. 歳 入

(1) 諸収入は、貸付金元利収入として2,249,000千円で、対前年度△5,000千円、0.2%の減で計上した。

(2) 市債は、病院事業債として200,000千円で、対前年度△300,000千円、60.0%の減で計上した。

①医療機器等整備

・PET-CT一式 200,000千円

3. 歳 出

(1) 事業費は、貸付金として200,000千円で、対前年度△300,000千円、60.0%の減で計上した。

(2) 公債費は、2,249,000千円で、対前年度△5,000千円、0.2%の減で計上した。

内訳は、借入金償還費として1,794,729千円、借入金利子支払費として454,271千円を計上した。

平成29年度 旭市病院事業債管理特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 諸 収 入	2,249,000	91.8 %	2,254,000	81.8 %	△ 5,000	△ 0.2
2 市 債	200,000	8.2 %	500,000	18.2 %	△ 300,000	△ 60.0
合 計	2,449,000	100.0 %	2,754,000	100.0 %	△ 305,000	△ 11.1

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 事 業 費	200,000	8.2 %	500,000	18.2 %	△ 300,000	△ 60.0
2 公 債 費	2,249,000	91.8 %	2,254,000	81.8 %	△ 5,000	△ 0.2
合 計	2,449,000	100.0 %	2,754,000	100.0 %	△ 305,000	△ 11.1

平成29年度 旭市国民健康保険事業特別会計予算（事業勘定）の概要

1. 予算規模

平成29年度当初予算額	10,630,000千円
平成28年度当初予算額	10,848,000千円
比較	△218,000千円（2.0%減）

平成29年度予算は、被保険者が減少する中で医療の高度化等により一人当たり医療費が増加し、国民健康保険税で財源確保が困難な状況にあるため、不足する財源については一般会計からの繰り入れを行い編成した。

歳出総額のうち保険給付費は、5,957,383千円で、対前年度△99,474千円、1.6%の減を見込んだ。

特定健康診査事業費には、第2期特定健康診査等実施計画に基づき、88,890千円を計上した。

2. 歳入

- (1) 国民健康保険税は、2,311,219千円で、対前年度△91,962千円、3.8%の減を見込んだ。
- (2) 国庫支出金は、2,307,399千円で、対前年度△27,273千円、1.2%の減を見込んだ。
主なものは、療養給付費等負担金に1,828,201千円、高額医療費共同事業負担金に77,421千円、特定健康診査事業費等負担金に14,997千円、普通調整交付金に373,729千円、特別調整交付金に13,051千円を計上した。
- (3) 療養給付費等交付金は、127,286千円で、対前年度△93,611千円、42.4%の減を見込んだ。
- (4) 前期高齢者交付金は、1,540,269千円で、対前年度73,669千円、5.0%の増を見込んだ。
- (5) 県支出金は、581,367千円で、対前年度△67,078千円、10.3%の減を見込んだ。
内訳は、高額医療費共同事業負担金に77,421千円、特定健康診査事業費等負担金に14,997千円、普通調整交付金に366,712千円、特別調整交付金に122,237千円を計上した。
- (6) 共同事業交付金は、2,601,215千円で、対前年度53,476千円、2.1%の増を見込んだ。
内訳は、高額医療費共同事業交付金に291,105千円、保険財政共同安定化事業交付金に2,310,110千円を計上した。
- (7) 繰入金は、1,096,658千円で、対前年度△69,042千円、5.9%の減を見込んだ。
主なものは、一般会計から、その他繰入金として210,000千円、保険基盤安定繰入金に438,200千円、出産育児一時金等繰入金に28,000千円を計上し、財政調整基金繰入金には354,000千円を計上した。
- (8) その他の収入で主なものは、諸収入等に64,282千円を計上した。

3. 歳出

- (1) 総務費は、54,969千円で、対前年度△1,706千円、3.0%の減を見込んだ。
- (2) 保険給付費は、5,957,383千円で、対前年度△99,474千円、1.6%の減を見込んだ。
- (3) 後期高齢者支援金は、1,229,290千円で、対前年度△51,689千円、4.0%の減を見込んだ。
- (4) 前期高齢者納付金は、4,560千円で、対前年度3,921千円、613.6%の増を見込んだ。
- (5) 老人保健拠出金は、42千円で、対前年度と同額を計上した。
- (6) 介護納付金は、556,182千円で、対前年度△27,753千円、4.8%の減を見込んだ。
- (7) 共同事業拠出金は、2,643,132千円で、対前年度△47,394千円、1.8%の減を見込んだ。
- (8) 保健事業費は、133,011千円で、対前年度3,969千円、3.1%の増を見込んだ。
- (9) その他の支出で主なものは、諸支出金に21,229千円、予備費に30,000千円を計上した。

平成29年度 旭市国民健康保険事業特別会計予算(事業勘定)

1. 歳入

(単位:千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比較 増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 国民健康保険税	2,311,219	21.7 %	2,403,181	22.2 %	△ 91,962	△ 3.8 %
2 一部負担金	2	0.0 %	2	0.0 %	0	0.0 %
3 使用料及び手数料	100	0.0 %	100	0.0 %	0	0.0 %
4 国庫支出金	2,307,399	21.7 %	2,334,672	21.5 %	△ 27,273	△ 1.2 %
5 療養給付費等交付金	127,286	1.2 %	220,897	2.0 %	△ 93,611	△ 42.4 %
6 前期高齢者交付金	1,540,269	14.5 %	1,466,600	13.5 %	73,669	5.0 %
7 県支出金	581,367	5.5 %	648,445	6.0 %	△ 67,078	△ 10.3 %
8 共同事業交付金	2,601,215	24.5 %	2,547,739	23.5 %	53,476	2.1 %
9 財産収入	201	0.0 %	501	0.0 %	△ 300	△ 59.9 %
10 繰入金	1,096,658	10.3 %	1,165,700	10.7 %	△ 69,042	△ 5.9 %
11 繰越金	2	0.0 %	2	0.0 %	0	0.0 %
12 諸収入	64,282	0.6 %	60,161	0.6 %	4,121	6.8 %
合 計	10,630,000	100.0 %	10,848,000	100.0 %	△ 218,000	△ 2.0 %

2. 歳出

(単位:千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比較 増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 総務費	54,969	0.5 %	56,675	0.5 %	△ 1,706	△ 3.0 %
2 保険給付費	5,957,383	56.0 %	6,056,857	55.8 %	△ 99,474	△ 1.6 %
3 後期高齢者支援金	1,229,290	11.6 %	1,280,979	11.8 %	△ 51,689	△ 4.0 %
4 前期高齢者納付金	4,560	0.0 %	639	0.0 %	3,921	613.6 %
5 老人保健拠出金	42	0.0 %	42	0.0 %	0	0.0 %
6 介護納付金	556,182	5.2 %	583,935	5.4 %	△ 27,753	△ 4.8 %
7 共同事業拠出金	2,643,132	24.9 %	2,690,526	24.8 %	△ 47,394	△ 1.8 %
8 保健事業費	133,011	1.3 %	129,042	1.2 %	3,969	3.1 %
9 基金積立金	201	0.0 %	501	0.0 %	△ 300	△ 59.9 %
10 公債費	1	0.0 %	1	0.0 %	0	0.0 %
11 諸支出金	21,229	0.2 %	18,803	0.2 %	2,426	12.9 %
12 予備費	30,000	0.3 %	30,000	0.3 %	0	0.0 %
合 計	10,630,000	100.0 %	10,848,000	100.0 %	△ 218,000	△ 2.0 %

平成29年度 旭市国民健康保険事業特別会計予算（施設勘定）の概要

1. 予算規模

平成29年度当初予算額	90,000千円
平成28年度当初予算額	92,000千円
比 較	△2,000千円（2.2%減）

滝郷診療所の平成29年度予算は、地域医療体制の充実を図るため、疾病の予防と診療の一体的な運営のもと、特別会計の独立性を維持し編成した。

歳入総額のうち82.8%を占める診療収入は、平成28年度薬価引下げの影響を受け1.4%減の74,553千円を見込んだ。

また、歳出総額のうち43.7%を占める医業費は、来院者の増による診療経費として1.1%増の39,354千円を見込んだ。

2. 歳 入

- 診療収入は、74,553千円で、対前年度△1,039千円、1.4%の減を見込んだ。
内訳は、外来収入に69,620千円、その他の診療収入に4,933千円を計上した。
- 使用料及び手数料に44千円、国庫支出金と県支出金にそれぞれ1千円、財産収入に21千円を計上した。
- 繰入金は、14,800千円で、前年度同額を計上した。
内訳は、一般会計から普通交付税算入分として7,100千円、事業勘定繰入金として300千円、財政調整基金繰入金には、7,400千円を計上した。
- 繰越金は、28年度決算見込から300千円を計上した。
- 諸収入は、介護保険意見料等で280千円を計上した。

3. 歳 出

- 総務費は、48,314千円で、対前年度△2,110千円、4.2%の減を見込んだ。
内訳は、人件費に40,855千円、一般事務費に7,459千円を計上した。
- 医業費は、39,354千円で、対前年度412千円、1.1%の増を見込んだ。
内訳は、医療用機械器具費に726千円、医療用消耗器材費に603千円、医薬品衛生材料費に38,025千円を計上した。
- その他の支出は、施設整備費に310千円、基金積立金に20千円、公債費及び諸支出金にそれぞれ1千円、予備費に2,000千円を計上した。

平成29年度 旭市国民健康保険事業特別会計予算(施設勘定)

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 診 療 収 入	74,553	82.8 %	75,592	82.2 %	△ 1,039	△ 1.4 %
2 使用料及び手数料	44	0.1 %	36	0.0 %	8	22.2 %
3 国 庫 支 出 金	1	0.0 %	1	0.0 %	0	0.0 %
4 県 支 出 金	1	0.0 %	1	0.0 %	0	0.0 %
5 財 産 収 入	21	0.0 %	101	0.1 %	△ 80	△ 79.2 %
6 繰 入 金	14,800	16.5 %	14,800	16.1 %	0	0.0 %
7 繰 越 金	300	0.3 %	900	1.0 %	△ 600	△ 66.7 %
8 諸 収 入	280	0.3 %	569	0.6 %	△ 289	△ 50.8 %
合 計	90,000	100.0 %	92,000	100.0 %	△ 2,000	△ 2.2 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 総 務 費	48,314	53.7 %	50,424	54.8 %	△ 2,110	△ 4.2 %
2 医 業 費	39,354	43.7 %	38,942	42.3 %	412	1.1 %
3 施 設 整 備 費	310	0.4 %	532	0.6 %	△ 222	△ 41.7 %
4 基 金 積 立 金	20	0.0 %	100	0.1 %	△ 80	△ 80.0 %
5 公 債 費	1	0.0 %	1	0.0 %	0	0.0 %
6 諸 支 出 金	1	0.0 %	1	0.0 %	0	0.0 %
7 予 備 費	2,000	2.2 %	2,000	2.2 %	0	0.0 %
合 計	90,000	100.0 %	92,000	100.0 %	△ 2,000	△ 2.2 %

平成29年度 旭市後期高齢者医療特別会計予算の概要

1. 予算規模

平成29年度当初予算額	594,000千円
平成28年度当初予算額	563,000千円
比 較	31,000千円(5.5%増)

後期高齢者医療特別会計は、保険料及び市の繰入金等で運用しているものであり、収納した保険料等を千葉県後期高齢者医療広域連合に納付する広域連合納付金が歳出中の96.4%を占めている。

平均被保険者数については、本年度中の減少を158人見込み、9,293人を予定した。

2. 歳 入

- (1) 保険料は、405,174千円で、対前年度23,761千円、6.2%の増を見込んだ。
内訳は、現年度分特別徴収保険料に283,707千円、現年度分普通徴収保険料に120,170千円、滞納繰越分普通徴収保険料に1,297千円を計上した。保険料率は、均等割額が40,400円、所得割率が7.93%で、保険料の賦課限度額は570千円である。
- (2) 繰入金は、175,736千円で、対前年度2,328千円、1.3%の増を見込んだ。
内訳は、一般会計からの事務費繰入金に8,084千円、保険基盤安定繰入金に167,652千円を計上した。
- (3) その他の収入は、繰越金に10,000千円、諸収入に3,090千円を計上した。

3. 歳 出

- (1) 総務費は、14,502千円で、対前年度△151千円、1.0%の減を見込んだ。
内訳は、総務管理費として12,123千円、徴収費として2,379千円を計上した。
- (2) 広域連合納付金は、572,826千円で、対前年度31,340千円、5.8%の増を見込んだ。
内訳は、保険基盤安定拠出金に167,652千円、保険料納付金に405,174千円を計上した。
- (3) その他の支出は、諸支出金に1,672千円、予備費に5,000千円を計上した。

平成29年度 旭市後期高齢者医療特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 保 険 料	405,174	68.2 %	381,413	67.7 %	23,761	6.2 %
2 繰 入 金	175,736	29.6 %	173,408	30.8 %	2,328	1.3 %
3 繰 越 金	10,000	1.7 %	5,000	0.9 %	5,000	100.0 %
4 諸 収 入	3,090	0.5 %	3,179	0.6 %	△ 89	△ 2.8 %
合 計	594,000	100.0 %	563,000	100.0 %	31,000	5.5 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 総 務 費	14,502	2.4 %	14,653	2.6 %	△ 151	△ 1.0 %
2 広域連合納付金	572,826	96.4 %	541,486	96.2 %	31,340	5.8 %
3 諸 支 出 金	1,672	0.3 %	1,861	0.3 %	△ 189	△ 10.2 %
4 予 備 費	5,000	0.9 %	5,000	0.9 %	0	0.0 %
合 計	594,000	100.0 %	563,000	100.0 %	31,000	5.5 %

平成29年度 旭市介護保険事業特別会計予算の概要

1. 予算規模

平成29年度当初予算額	4,900,000千円
平成28年度当初予算額	4,734,000千円
比 較	166,000千円(3.5%増)

保険給付費については、公費負担50%、保険料負担50%で賄うこととなっており、公費負担50%の内訳は、国25%(施設等20%)、県12.5%(施設等17.5%)、市12.5%で、保険料負担50%の内訳は、第1号被保険者保険料22%、第2号被保険者保険料(支払基金交付金)28%である。

歳出の94.3%を占める保険給付費については、対前年度2.5%の増を見込んだ。要介護・要支援状態となることを予防するための地域支援事業費については、36.8%の増を見込んだ。歳入の不足額については、介護保険給付費準備基金からの繰入金を計上した。

2. 歳 入

- (1) 保険料は、基準額54,000円、賦課人数19,582人、条例で定める所得段階に応じた11段階により設定し、996,247千円、対前年度33,514千円、3.5%の増を見込んだ。
- (2) 国庫支出金は、1,130,227千円で、対前年度7,214千円、0.6%の増を見込んだ。
内訳は、介護給付費負担金に818,479千円、調整交付金に253,120千円、地域支援事業交付金に58,628千円を計上した。
- (3) 支払基金交付金は、1,330,477千円で、対前年度41,599千円、3.2%の増を見込んだ。
内訳は、介護給付費交付金に1,293,319千円、地域支援事業支援交付金に37,158千円を計上した。
- (4) 県支出金は、712,007千円で、対前年度22,458千円、3.3%の増を見込んだ。
内訳は、介護給付費負担金に682,694千円、地域支援事業交付金に29,313千円を計上した。
- (5) 繰入金は、725,277千円で、対前年度60,285千円、9.1%の増を見込んだ。
内訳は、一般会計から、介護給付費に577,376千円、地域支援事業に31,235千円、介護保険事務費に64,706千円、低所得者保険料軽減繰入金に9,310千円を計上し、介護保険給付費準備基金から、繰入金42,650千円を計上した。
- (6) その他の収入は、財産収入に1千円、繰越金に1千円、諸収入に5,763千円を計上した。

3. 歳 出

- (1) 総務費は、介護保険関係事務費、介護認定審査会等経費、介護保険料賦課徴収等経費として、64,706千円、対前年度△1,361千円、2.1%の減を見込んだ。
- (2) 保険給付費は、4,618,994千円で、対前年度112,052千円、2.5%の増を見込んだ。
内訳は、介護サービス等諸費に4,266,570千円、介護予防サービス等諸費に31,273千円、その他諸費に3,395千円、高額介護サービス等費に88,515千円、高額医療合算介護サービス等費に8,701千円、特定入所者介護サービス等費に220,540千円を計上した。
- (3) 地域支援事業費は、205,648千円、対前年度55,283千円、36.8%の増を見込んだ。
内訳は、介護予防・生活支援サービス事業費に131,929千円、一般介護予防事業費に493千円、包括的支援事業費に42,795千円、任意事業費に30,145千円、その他諸費に286千円を計上した。
- (4) その他の支出は、財政安定化基金拠出金に1千円、基金積立金に1千円、諸支出金に650千円、予備費に10,000千円を計上した。

平成29年度 旭市介護保険事業特別会計予算

1. 歳 入 (単位:千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 保 険 料	996,247	20.3 %	962,733	20.3 %	33,514	3.5 %
2 国 庫 支 出 金	1,130,227	23.1 %	1,123,013	23.7 %	7,214	0.6 %
3 支 払 基 金 交 付 金	1,330,477	27.2 %	1,288,878	27.2 %	41,599	3.2 %
4 県 支 出 金	712,007	14.5 %	689,549	14.6 %	22,458	3.3 %
5 財 産 収 入	1	0.0 %	1	0.0 %	0	0.0 %
6 繰 入 金	725,277	14.8 %	664,992	14.1 %	60,285	9.1 %
7 繰 越 金	1	0.0 %	1	0.0 %	0	0.0 %
8 諸 収 入	5,763	0.1 %	4,833	0.1 %	930	19.2 %
合 計	4,900,000	100.0 %	4,734,000	100.0 %	166,000	3.5 %

2. 歳 出 (単位:千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 総 務 費	64,706	1.3 %	66,067	1.4 %	△ 1,361	△ 2.1 %
2 保 険 給 付 費	4,618,994	94.3 %	4,506,942	95.2 %	112,052	2.5 %
3 財 政 安 定 化 基 金 拠 出 金	1	0.0 %	1	0.0 %	0	0.0 %
4 基 金 積 立 金	1	0.0 %	1	0.0 %	0	0.0 %
5 地 域 支 援 事 業 費	205,648	4.2 %	150,365	3.2 %	55,283	36.8 %
6 諸 支 出 金	650	0.0 %	624	0.0 %	26	4.2 %
7 予 備 費	10,000	0.2 %	10,000	0.2 %	0	0.0 %
合 計	4,900,000	100.0 %	4,734,000	100.0 %	166,000	3.5 %

平成29年度 旭市下水道事業特別会計予算の概要

1. 予算規模

平成29年度当初予算額	580,000千円
平成28年度当初予算額	568,000千円
比 較	12,000千円(2.1%増)

下水道事業は、平成6年2月15日に事業認可を受け、計画工程に沿った事業の進捗により、平成28年3月末には、新たに3.8haの供用開始区域を加え、事業認可区域202haの整備が完了した。今後の整備計画として、平成29年度以降に公共下水道ストックマネジメントを策定し、整備済み施設の適正な維持管理及び長寿命化を図る。

2. 歳 入

- (1) 分担金及び負担金は、6,318千円で、対前年度△14,832千円、70.1%の減を見込んだ。
- (2) 使用料及び手数料は、89,847千円で、対前年度△3,788千円、4.0%の減を見込んだ。
- (3) 国庫支出金は、9,563千円を計上した。
- (4) 一般会計繰入金は、394,007千円で、対前年度24,698千円、6.7%の増を見込んだ。
- (5) 繰越金は、35,000千円で、対前年度△25,000千円、41.7%の減を見込んだ。
- (6) 諸収入は、12,964千円を計上した。
- (7) 市債は、32,300千円で、対前年度8,400千円、35.1%の増を見込んだ。

3. 歳 出

- (1) 総務費は、86,595千円で、対前年度20,002千円、30.0%の増を見込んだ。
- (2) 事業費は、179,461千円で、対前年度△20,337千円、10.2%の減を見込んだ。

【主な事業】

①維持管理費

・ 運転業務委託	84,824千円
・ 汚泥等運搬処理業務委託	14,823千円
・ 光熱水費	16,244千円
・ 修繕料	7,697千円

②下水道改修事業費

・ 調査設計委託	19,127千円
・ 公共汚水ます設置工事	6,480千円

- (3) その他の支出は、公債費に310,944千円、予備費に3,000千円を計上した。

平成29年度 旭市下水道事業特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 分担金及び負担金	6,318	1.1 %	21,150	3.7 %	△ 14,832	△ 70.1 %
2 使用料及び手数料	89,847	15.5 %	93,635	16.5 %	△ 3,788	△ 4.0 %
3 国 庫 支 出 金	9,563	1.7 %	1	0.0 %	9,562	
4 財 産 収 入	1	0.0 %	1	0.0 %	0	0.0 %
5 繰 入 金	394,007	67.9 %	369,309	65.0 %	24,698	6.7 %
6 繰 越 金	35,000	6.0 %	60,000	10.6 %	△ 25,000	△ 41.7 %
7 諸 収 入	12,964	2.2 %	4	0.0 %	12,960	
8 市 債	32,300	5.6 %	23,900	4.2 %	8,400	35.1 %
合 計	580,000	100.0 %	568,000	100.0 %	12,000	2.1 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 総 務 費	86,595	14.9 %	66,593	11.7 %	20,002	30.0 %
2 事 業 費	179,461	31.0 %	199,798	35.2 %	△ 20,337	△ 10.2 %
3 公 債 費	310,944	53.6 %	298,609	52.6 %	12,335	4.1 %
4 予 備 費	3,000	0.5 %	3,000	0.5 %	0	0.0 %
合 計	580,000	100.0 %	568,000	100.0 %	12,000	2.1 %

平成29年度 旭市農業集落排水事業特別会計予算の概要

1. 予算規模

平成29年度当初予算額	152,000千円
平成28年度当初予算額	129,000千円
比 較	23,000千円(17.8%増)

農業集落排水事業は、江ヶ崎処理区と琴田処理区の2地区について、農業用排水路など公共水域を浄化するため、施設使用の周知を図りながら普及活動を進めている。

江ヶ崎処理区については、平成10年5月に供用を開始し、年度末の使用戸数308戸を予定した。また、平成28年度から県道旭笹川線下の管路施設改修工事（計画延長L=780m）に着工した。

琴田処理区については、平成13年5月に供用を開始し、年度末の使用戸数139戸を予定した。

2. 歳 入

- (1) 分担金及び負担金は、840千円で、前年度と同額を計上した。
- (2) 使用料及び手数料は、17,201千円で、対前年度△233千円、1.3%の減を見込んだ。
- (3) 県支出金は、54,480千円で、対前年度13,440千円、32.7%の増を見込んだ。
- (4) 一般会計繰入金は、34,154千円で、対前年度△5,370千円、13.6%の減を見込んだ。
- (5) 地方債は、36,900千円で、対前年度6,900千円、23.0%の増を見込んだ。
- (6) その他の収入は、繰越金に8,422千円、諸収入に3千円を計上した。

3. 歳 出

- (1) 総務費は、9,707千円で、対前年度14千円、0.1%の増を見込んだ。
- (2) 事業費は、121,777千円で、対前年度22,924千円、23.2%の増を見込んだ。

【主な事業】

・江ヶ崎地区排水施設維持管理費	14,602千円
・琴田地区排水施設維持管理費	6,349千円
・資源循環事業	391千円
・農業集落排水建設事業	100,435千円

- (3) その他の支出は、公債費に19,176千円、繰出金に840千円、予備費に500千円を計上した。

平成29年度 旭市農業集落排水事業特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 分担金及び負担金	840	0.6 %	840	0.7 %	0	0.0 %
2 使用料及び手数料	17,201	11.3 %	17,434	13.5 %	△ 233	△ 1.3 %
3 県 支 出 金	54,480	35.8 %	41,040	31.8 %	13,440	32.7 %
4 繰 入 金	34,154	22.5 %	39,524	30.6 %	△ 5,370	△ 13.6 %
5 繰 越 金	8,422	5.5 %	159	0.1 %	8,263	5196.9 %
6 諸 収 入	3	0.0 %	3	0.0 %	0	0.0 %
7 市 債	36,900	24.3 %	30,000	23.3 %	6,900	23.0 %
合 計	152,000	100.0 %	129,000	100.0 %	23,000	17.8 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 総 務 費	9,707	6.4 %	9,693	7.5 %	14	0.1 %
2 事 業 費	121,777	80.1 %	98,853	76.6 %	22,924	23.2 %
3 公 債 費	19,176	12.6 %	19,114	14.8 %	62	0.3 %
4 繰 出 金	840	0.6 %	840	0.7 %	0	0.0 %
5 予 備 費	500	0.3 %	500	0.4 %	0	0.0 %
合 計	152,000	100.0 %	129,000	100.0 %	23,000	17.8 %

平成29年度 旭市水道事業会計予算の概要

1. 業務の予定量

(1) 給水件数

年度中の給水増加件数を210件見込み、年度末の給水件数を20,100件と予定した。

(2) 年間給水量

年間給水量を5,804,457 m³（1日平均給水量15,903 m³）と予定した。

2. 収益的収入及び支出

(1) 水道事業収益を1,577,855千円（対前年度比1.3%増）、水道事業費用を1,428,360千円（対前年度比1.0%減）と予定した。

収益的収支差引は、149,495千円（消費税抜きで126,817千円）の予定。

(2) 水道料金収入（給水収益）は、年間有収水量を5,611,432 m³と想定し、1,504,905千円（対前年度比1.6%増）を予定した。

(3) 他会計補助金は、企業職員の児童手当に要する経費として一般会計から1,176千円を予定した。

(4) 受水費（原水及び浄水費）は、年間受水量を5,804,457 m³と想定し、852,261千円（対前年度比0.1%増）を予定した。

(5) 構築物等有形固定資産の減価償却費を246,003千円、企業債に係る支払利息を13,285千円と予定した。

3. 資本的収入及び支出

(1) 資本的収入を208,177千円（対前年度比65.7%減）、資本的支出を418,001千円（対前年度比45.2%減）と予定した。

なお、資本的収入が資本的支出に対し不足する額209,824千円は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんする。

(2) 企業債借入額は、93,600千円で、海上配水池耐震補強工事分を予定した。

(3) 災害に対する安全対策事業分として、一般会計からの出資金53,300千円を予定した。

(4) 海上配水池耐震補強工事に対する国庫補助金として、4,500千円を予定した。

(5) 負担金は18,294千円で、消火栓設置に係る一般会計からの負担金、負担要綱に基づく配水管布設工事申請者負担金などを予定した。

(6) 水道加入者からの給水申込納付金収入は、38,483千円を予定した。

(7) 建設改良費のうち拡張工事費は、80,360千円で、主なものとして、配水管布設工事、消火栓新規設置工事などを予定した。

(8) 改良工事費は、224,726千円で、主なものとして、海上配水池耐震補強工事、配水管布設替工事、道路整備事業に伴う水道管切廻し工事などを予定した。

(9) 固定資産取得費は52,102千円で、主なものとして、各配水場における配水流量計更新、ポンプ更新、塩素滅菌設備更新などを予定した。

(10) 企業債の償還金は、40,813千円を予定した。

平成29年度 旭市水道事業会計予算

収益的収入及び支出

(単位:千円)

収 益 的 収 入				(消費税込み)
款 項 目	平成29年度	平成28年度	増 減 額	増 減 率
水 道 事 業 収 益	1,577,855	1,557,726	20,129	1.3 %
営 業 収 益	1,522,185	1,490,200	31,985	2.1 %
給 水 収 益	1,504,905	1,481,081	23,824	1.6 %
受 託 工 事 収 益	1	1	0	0.0 %
そ の 他 営 業 収 益	17,279	9,118	8,161	89.5 %
営 業 外 収 益	55,670	67,526	△ 11,856	△ 17.6 %
受 取 利 息 及 び 配 当 金	1	1	0	0.0 %
他 会 計 補 助 金	1,176	1,072	104	9.7 %
長 期 前 受 金 戻 入 益	54,483	51,355	3,128	6.1 %
消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 還 付 金	0	15,088	△ 15,088	皆 減
雑 収 益	10	10	0	0.0 %

(単位:千円)

収 益 的 支 出				(消費税込み)
款 項 目	平成29年度	平成28年度	増 減 額	増 減 率
水 道 事 業 費 用	1,428,360	1,442,621	△ 14,261	△ 1.0 %
営 業 費 用	1,380,990	1,406,431	△ 25,441	△ 1.8 %
原 水 及 び 浄 水 費	852,261	851,810	451	0.1 %
配 水 及 び 給 水 費	164,851	206,126	△ 41,275	△ 20.0 %
受 託 工 事 費	1	1	0	0.0 %
総 係 費	115,502	113,436	2,066	1.8 %
減 価 償 却 費	246,003	234,027	11,976	5.1 %
資 産 減 耗 費	2,372	1,031	1,341	130.1 %
営 業 外 費 用	26,286	15,000	11,286	75.2 %
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	13,285	15,000	△ 1,715	△ 11.4 %
消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	13,001	0	13,001	皆 増
特 別 損 失	1,084	1,190	△ 106	△ 8.9 %
予 備 費	20,000	20,000	0	0.0 %

収 益 的 収 支 差 引	149,495	115,105	34,390	29.9 %
---------------	---------	---------	--------	--------

資本的收入及び支出

(単位:千円)

資本的收入				(消費税込み)
款項目	平成29年度	平成28年度	増減額	増減率
資本的收入	208,177	606,131	△ 397,954	△ 65.7 %
企業債	93,600	251,300	△ 157,700	△ 62.8 %
出資金	53,300	267,200	△ 213,900	△ 80.1 %
補助金	4,500	3,320	1,180	35.5 %
負担金	18,294	40,651	△ 22,357	△ 55.0 %
給水申込納付金	38,483	43,660	△ 5,177	△ 11.9 %

(単位:千円)

資本の支出				(消費税込み)
款項目	平成29年度	平成28年度	増減額	増減率
資本の支出	418,001	762,971	△ 344,970	△ 45.2 %
建設改良費	357,188	680,027	△ 322,839	△ 47.5 %
拡張工事費	80,360	578,303	△ 497,943	△ 86.1 %
改良工事費	224,726	71,321	153,405	215.1 %
固定資産取得費	52,102	30,403	21,699	71.4 %
企業債償還金	40,813	62,944	△ 22,131	△ 35.2 %
予備費	20,000	20,000	0	0.0 %

資本的収支差引	△ 209,824	△ 156,840	△ 52,984	33.8 %
---------	-----------	-----------	----------	--------